

# 上毛のいぶき

vol. 32

Contents

地域づくりクローズアップ	2
地域づくり成果発表会	4
まちづくり作文	6
新規団体募集	7
投稿ひろば	8
地域おこし協力隊だより	11
KOGEブランド発信中!	12

春

APRIL.2017 <http://www.town.kogelg.jp>



くまさんキッチン  
 地産地消クッキングを通して  
 親子のふれあいと  
 食の大切さを伝えます。



野草と野菜の力は大地の力  
 ミネラルの力で  
 みんなを元気に

水と緑が輝く上毛町には  
 地域の特性を活かした  
 様々なブランド商品があります。  
 その知名度の向上と町のPRの一環として  
 「こうげブランド」を紹介していきます。



「上毛町は、平野部と山間部が緩やかに繋がった里山の多い地勢です。ここでは、人と自然が調和した心地の良い暮らしのサイクルや文化を感じることができます。特に、こうげの里山は野草の宝庫。ミネラルが豊富な野草たちは、古くから食や薬として利用され、みんなの暮らしの中にありました」こうげの野草の紹介文にもあるように、堀寛子さん(下唐原)も以前から健康のために野草を活用していたひとりです。そんな中、2013年に「こうげの草をいただく」シリーズが始まりました。足元にある宝物を見つめ直し、みんなで大切に育てていく企画です。野草の効用などを勉強し、自身で試していく度に野草に秘められた力を改めて確信したと話す堀さん。



堀さんご夫婦が椎茸栽培をはじめたのは50年前。それから椎茸を手軽に活用できるようにと、だしにもお茶にも使えるパウダー状のだしの素を考案しました。その技術を野草に応用し、まず作ったのが咳に悩むご主人のための「桑の葉パウダー」です。桑の葉は漢方の生薬としても使われており鎮咳作用、糖尿病、動脈硬化の予防などに有効だと知り、飲んでもらったところ1週間ほどで本人も自覚するくらいまで回復。以来、膀胱炎を煩っている友人のために「スギナパウダー」、アレルギー湿疹に悩んでいると聞けば「オニタビロパウダー」などを作ってプレゼントしたところ症状が改善されたと喜ばれたそうです。「幸い自宅周辺は豊かな里山に囲まれた野草の宝庫です。身近にある野草を太陽の力で乾燥し少量ずつ心を込めて作ったパウダーはリピーターやオーダーが増えていきます。これからも野草について勉強し、花の甘酢漬や野草酵素などの商品化にも取り組んでいきたい」と話していました。

有機無農薬栽培  
 ほり農園 TEL 0979-72-2004

●商品は「さわやか市大平」で販売しています。